

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		R 7	番号	30-12
原子炉建屋内	RB	1	時間			
タービン建屋内	TB	2	距離			
R ZONE	(R)	3	遮へい			
Y ZONE	Y	4	線源の除去			
G ZONE	G	5	遠隔、ロボット化			
その他()	Z	6	汚染拡大防止			
		7	その他			

内容 フランジ型タンク側板の固定治具に取付枚数の変更

作業場所 1F構内機材倉庫

概略 トヨタカイゼンを現場に適用し、4枚/組で固定治具取付けていたが、待ち時間の解消を目的に1枚ずつ取付に変更した。

評価 (定性・定量)	効果	対策前	対策後
		被ばく線量 (mSv/基) 55 (改善前の平均)	21
	ひたいの被ばく (mSv/年)	--	1.2

事例詳細

対策前 4枚/組で固定治具に取付けていた。

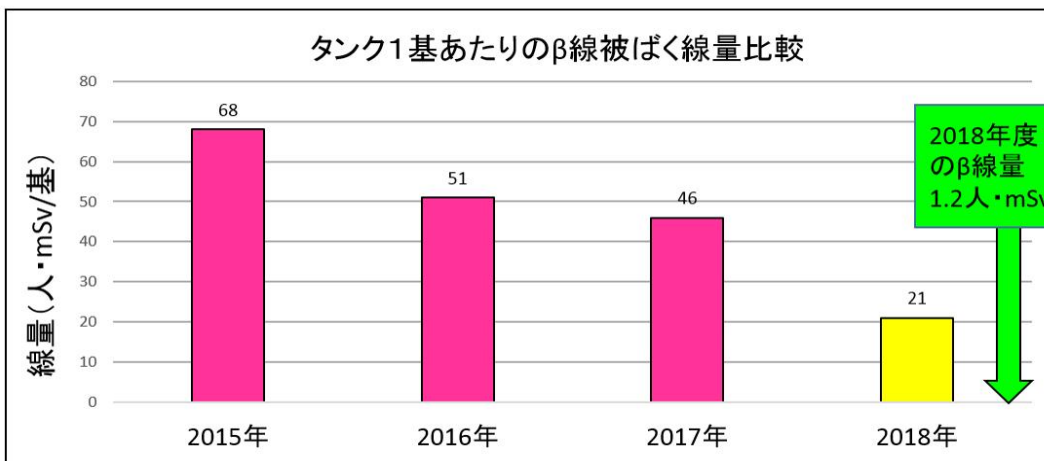
対策内容 トヨタカイゼンの結果により、取付枚数を4枚/組から1枚/組と変更し、作業者の空き時間短縮を図った。

トヨタカイゼンによる副次効果

2015年6月
作業開始

2018年4月
カイゼン開始

※:2018年度は、予想値



固定治具セット作業の時間短縮

